

領域	基礎助産学	授業科目	助産に関する心理・社会学		
単位 (授業時間/時間数)	1 (26 / 30)	授業回数	13 回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

女性のライフサイクルにおける心理・家族社会について理解する。

授業目標

1. 女性のライフサイクルにおける心理について理解する。
2. 社会における子育て支援について理解する。
3. 親 - 子関係の問題について理解する。
4. 父母をとりまく社会について理解する。

授業内容

1. 女性のライフサイクルにおける心理・社会的課題
 - 1) 女性のライフサイクルにおける心理・社会的課題
 - 2) 思春期・青年期女性の発達と心理・社会的課題
 - 3) 成人初期・中期女性の発達と心理・社会的課題
 - 4) 更年期・老年期女性の発達と心理・社会的課題
2. 子どもと社会
 - 1) 社会のなかの子ども
 - 2) 現代日本の子育て支援
 - 3) 世界の子育て支援
3. 家族関係の発達と課題
 - 1) 母子関係の形成と課題
 - 2) 父子関係の形成と課題
 - 3) 夫婦関係と子どもの発達
 - 4) 家族・地域のネットワークと子ども・親の心理的な発達と適応
4. 母親・父親と社会
 - 1) 母親と社会
 - 2) 父親と社会

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座 4 基礎助産学 [4] 母子の心理・社会学 (医学書院)

参考図書

木村俊則編：事例で読み解く周産期メンタルヘルスケアの理論 (医学書院)

柏木恵子編著：父親の発達心理学 (川島書店)

岡本祐子、深瀬裕子編著：エピソードでつかむ生涯発達心理学 (ミネルヴァ書房)

評価方法

終講時 客観式テスト (100 点)

領域	基礎助産学	授業科目	助産に関する心理・社会学		
単位 (授業時間/時間数)	1 (2/ 30)	授業回数	1 回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

女性のライフサイクルにおける心理・家族社会について理解する。

授業目標

家族の機能について理解する。

夫婦間暴力と児童虐待を知り、専門者としての対応知識を持つ。

授業内容

1. 夫婦間暴力とは
2. 恋人同士の暴力とは
3. 児童虐待とは

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座4 基礎助産学 [4] 母子の心理・社会学 (医学書院)

参考図書

評価方法

出席および講義参加状況により評価